© PAT/JPO

PN - JP11301354 A 19991102

PD - 1999-11-02

AP - JP19980107859 19980417

IN - KITSUKAWA TOMOHIRO; MORI HIROAKI

PA - KASAI KOGYO CO LTD

TI - AUTOMOTIVE CONSOLE BOX

AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an automotive console box in which a card holder capable of easily housing and taking in/out a card, excellent in protection of the card, and not hindering the driving operation is installed.

- SOLUTION: A card holder capable of individually housing a plurality of cards C is installed on the inner surface 32 of a console lid 30 for covering the upper surface opening 21 of a console main body 20. As the card holder, a transparent or translucent sheet pocket 40 or a card housing bag having a plurality of small chambers foldable into an accordion shape is installed on the inner surface 32 of the console lid 30.
- B60R7/04

1

THIS PAGE BLANK (USPTO)

# (19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平11-301354

(43)公開日 平成11年(1999)11月2日

(51) Int.Cl.6

識別記号

FΙ

B60R 7/04

B60R 7/04

С

# 審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 6 頁)

(21)	山麻菜
(21)	出願番号

特願平10-107859

(22)出願日

平成10年(1998) 4月17日

(71)出顧人 000124454

河西工業株式会社

神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地

(72)発明者 橘川 智洋

神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地 河西

工業株式会社寒川本社工場内

(72)発明者 森 博昭

神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地 河西

工業株式会社寒川本社工場内

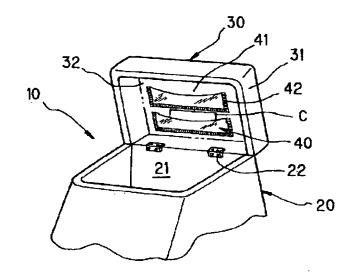
(74)代理人 弁理士 和田 成則

#### (54) 【発明の名称】 自動車用コンソールボックス

## (57)【要約】

【課題】 カードの収納. 取り出しが簡単に行なえ、か つカードの保護にも優れ、しかも、運転操作に支障を及 ぼさないカードホルダを設置した自動車用コンソールボ ックスを提供する。

【解決手段】 コンソール本体20の上面開口21を蓋 するコンソールリッド30の内面32に、複数のカード Cを個別に収納できるカードホルダを設置する。このカ ードホルダとしては、透明、半透明のシートポケット4 Oか、あるいはアコーディオン方式に折り畳みできる複 数の小部屋を有するカード収納袋50をコンソールリッ ド30の内面32に設置する。



### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 運転席と助手席との間のスペースに設置され、備品を内部に収容できる上面を開口したコンソール本体(20)と、このコンソール本体(20)の上面開口を蓋するコンソールリッド(30)とからなる自動車用コンソールボックスにおいて、

前記コンソールリッド(30)の内面(32)に複数のカード(C)を個別に収容できるカードホルダが設置されていることを特徴とする自動車用コンソールボックス

【請求項2】 前記カードホルダは、コンソールリッド(30)の内面(32)に開口(41)を除いた周縁部(42)が溶着、あるいは接着固定されている複数のシートボケット(40)から構成されていることを特徴とする請求項1記載の自動車用コンソールボックス。

【請求項3】 コンソール本体(20)の内壁面(23)に複数のカード(C)を個別に収容するシートポケット(40)が設置されていることを特徴とする請求項2記載の自動車用コンソールボックス。

【請求項4】 前記カードホルダは、コンソールリッド (30)の内面 (32)に折畳み可能に設置されたアコーディオン式のカード収納袋 (50)から構成され、このカード収納袋 (50)は、複数のカード (C)を個別に収容する小部屋が設定されていることを特徴とする請求項1記載の自動車用コンソールボックス。

【請求項5】 カード収納袋(50)の閉鎖時、このカード収納袋(50)をコンソールリッド(30)の内面(32)に重合した状態で保持する内蓋(60)が付設されていることを特徴とする請求項4記載の自動車用コンソールボックス。

## 【発明の詳細な説明】

# [0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、運転席と助手席との間に設置される自動車用コンソールボックスに係り、特に、複数のカードを区分け収容でき、かつドライバーがカードの収納、取り出し操作時、運転操作に支障を来さないカードホルダを設置した自動車用コンソールボックスに関する。

#### [0002]

【従来の技術】例えば、自動車室内でカードや各種備品を収容する構造として、実開平4-19342号公報に示すものが知られている。この内容は、図7に示すように、ドアトリム1に開閉自在なポケット2が設置されており、このポケット2は側面が蛇腹上に動作することから、下側をヒンジ部として、上部側を開口としたホルダとして内部にカードや各種備品を収容できる構成になっている。

### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した図7に示す物入れ構造においては、物入れ2内にカー 50

ドやコイン等、各種備品類を区分け収容することができないため、目的のカードや備品を取り出すのに不便であり、使い勝手上、好ましいものとはいえなかった。

【0004】特に、最近のようにガソリンスタンドの給油カードやハイウエイカード等、自動車室内に保管すべきカードが多種多様に出回っている昨今では、カードを個別に収容する必要性が高くなっている。

【0005】また、図7に示す物入れ2においては、カードや各種備品が乱雑に収納されるため、走行中の振動 10 等により、収納したカード、備品が痛み易く、備品の保護を図る上でも好ましいものではなく、かつ、停車中以外を考慮すると、ドライバーは、右腕が利腕であるため、収納場所はドライバーの左側に設定するのが安全上好ましいものといえる。

【0006】本発明は、このような事情に鑑みてなされたもので、特に、カード類を個別収容できるとともに、ドライバーの安全運転を考慮して左側の至近位置に設置でき、急発進、急停車、急ハンドル等によっても、カード類が損傷することがなく、確実な保護が図れるカードホルダを設置した自動車用コンソールボックスを提供することを目的としている。

#### [0007]

20

30

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明は、運転席と助手席との間のスペースに設置され、備品を内部に収容できる上面を開口したコンソール本体と、このコンソール本体の上面開口を蓋するコンソールリッドとからなる自動車用コンソールボックスにおいて、前記コンソールリッドの内面に複数のカードを個別に収容できるカードホルダが設置されていることを特徴とする。

【0008】ここで、コンソールボックスは、運転席と助手席との間に設置され、カセットテープ等、比較的嵩高の備品を収容できるコンソール本体と、このコンソール本体の上面開口を蓋する開閉可能なコンソールリッドとから構成され、このコンソールリッドは、コンソール本体の後縁側にヒンジ部を介して開閉可能に取り付けられてもよく、また、助手席側の側縁部に沿ってヒンジ部を介して開閉可能に取り付けられても良い。コンソール本体及びコンソールリッドは、合成樹脂の射出成形体からなり、表面にクロス等の表皮が貼付されて加飾効果をもたせても良い。

【0009】次いで、カードホルダとしては、コンソールリッドの内面に設置され、かつ複数のカードを個別に収容できる機能をもてば良く、例えば、透明、あるいは半透明の樹脂シートの周縁部を溶着、あるいは接着固定してシートポケットタイプのカードホルダとしても良く、この場合は、コンソールリッドの内面に限らず、コンソール本体の側壁内面に付設して、多くのカードを個別に収容できるようにしても良い。

0 【0010】また、別のカードホルダとしては、複数の

小部屋を有するアコーディオン方式のカード収納袋を折 畳み自在にコンソールリッドの内面に設けても良く、こ の場合は、カード収納袋の各小部屋を収納するカードに 応じて、色分けやインデックス等を付与するのが使い勝 手上、好ましい。

【0011】更に、アコーディオン方式のカード収納袋は、開放状態及び閉鎖状態を保持する内蓋が設けられているのが良い。

【0012】以上の構成から明らかなように、運転席と助手席との間のスペースに設置されるコンソールボックスのコンソールリッドの内面に複数のカードを個別収容できるカードホルダが設置されているため、目的に応じたカードを迅速に取り出すことができる。

【0013】また、通常、ドライバーは利腕が右側であり、ドライバーの左側に位置するコンソールボックスにカードホルダが設置されているため、カードの取り出し、収納を行なう際、運転操作の障害とはならない。

【0014】更に、カードホルダはシートポケット内に 保持されるか、収納袋の各小部屋にカードを確実に保持 できるため、走行中の急発進や急停車等により、カード 20 が乱雑にならず、損傷を受けることもない。

#### [0015]

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る自動車用コン ソールボックスの実施形態について、添付図面を参照し ながら詳細に説明する。

【0016】図1乃至図4は本発明の第1実施形態を示すもので、図1は自動車用コンソールボックスのコンソールリッドを開放した状態を示す外観図、図2は同コンソールボックスのコンソールリッド内面に設けたカードホルダを示す斜視図、図3はカードホルダの変形態様を 30示す斜視図、図4はコンソールボックスのコンソールリッドの使用を変更した外観図である。また、図5乃至図6は本発明の第2実施形態を示すもので、図5はコンソールリッド内面に設けたカードホルダを示す斜視図、図6は同カードホルダの使用状態を説明する各説明図である。

【0017】図1乃至図4において、まず、この発明の第1実施形態について説明する。図1において、本発明に係る自動車用コンソールボックス10は、運転席と助手席との間のスペースに設置され、カセットテープや比 40較的かさばる備品を内部に収納できるコンソール本体20と、このコンソール本体20の上面開口21を開閉自在に蓋できるように、コンソール本体20の後縁に沿ってヒンジ部22を介して取り付けられる周縁にフランジ31を設けた浅底容器状のコンソールリッド30とから構成されている。

【0018】更に詳しくは、上記コンソール本体20及びコンソールリッド30は、PP樹脂、ABS樹脂等の汎用の合成樹脂の射出成形体から構成され、手触り感や外観風合を高めるために、クロス等の表皮材を表面側に 50

貼付する構成でも良い。

【0019】ところで、本発明は、コンソールボックス「10のコンソールリッド30の内面32に、複数のカードを個別に収容できるカードホルダとして、透明、あるいは半透明のシートポケット40が複数箇所に設けられている。

4

【0020】すなわち、長方形状の透明、あるいは半透明の塩ビシートを使用し、上辺を除く側辺及び下辺に沿って高周波ウエルダ溶着を施すことにより、上縁をポケット開口41、上縁を除く周縁を周縁溶着部42としたシートボケット40が設置され、この複数のシートボケット40にガソリンスタンドの給油カードやハイウエイカード等、目的に応じたカードCを適宜ボジションを設定して収納すれば良い。また、別体のカードホルダを接着剤、粘着剤、面ファスナー等により設定しても良い。【0021】このように、コンソールリッド30の内面32に複数のシートポケット40が設置され、カードCを個別にシートポケット40に収容するという構成であるため、頻繁に使用するカードCの収納、取出性に優れ、従来の物入れに比べ、使い勝手を著しく向上させるという有利さがある。

【0022】更に、コンソールボックス10は、運転席の左側に位置し、運転操作を継続しながらドライバーは左手でカードCの収納、取り出しが行なえるため、運転操作に支障を及ぼすことがなく、安全運転上も好ましいものといえる。

【0023】また、カードCは、コンソールリッド30の内面32にシートポケット40により確実に保持されるため、走行中の振動等により損傷を受けたりすることがなく、カードCの保護の上でも優れている。

【0024】図2に示すカードホルダとしては、2箇所にシートポケット40を設置した実施形態であるが、図3に示すように、シートポケット40をコンソールリッド30の内面32の4箇所に設定しても良く、そうした場合、給油カードやハイウエイカードの他に、各種クレジットカード等、多数のカードCを収容でき、利便性を更に高めることができ、コンソールリッド30の他にコンソール本体20のコンソール本体内壁面23に同様のシートポケット40を付設しても良い。

3 【0025】また、コンソールボックス10は、上述した実施形態ではコンソールリッド30がコンソール本体20の後縁にヒンジ部22を介して開閉可能に取り付けられているが、図4に示すように、助手席側の側縁に沿って設けられていても良い。

【0026】次いで、図5.図6は、本発明に係る自動車用コンソールボックス10の第2実施形態を示すもので、図5はカードホルダの使用状態を示す斜視図、図6はその変形態様を示すカードホルダの使用説明図である。

) 【0027】図5において、この第2実施形態において

